

# 知行合一

学校教育目標

夢実現  
潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校だより 第2号

令和3年5月10日

文責 校長 沖田 龍藏

「苟（まこと）に仁（じん）に志せば、悪しきこと無きなり。」【論語】とは、「志を持ち、仁に向かってさえいけば、悪いことは起こらないだろう。」夢を持つことの大切さを説いています。

## 田浦中学生徒会スローガン、体育大会スローガン、動き出す！



先月の生徒総会で、生徒会スローガン「RING～みんなの和、みんなで輪～R：礼儀、I：あいさつ、N：にっこり笑顔、G：元気を出して」を合い言葉に、田浦中生が、RINGのように一つの輪（和）になって、仲よく学校生活を送っていくことを確認しました。先週は、体育大会スローガン「RING～輝く 最高の一瞬を求めて」も結団式や応援団練習の始まりとともに、動き出しました。

始業式から約1ヶ月の間に、授業参観、PTA総会、学級・学年懇談会や家庭訪問等を通して、学校教育目標「夢実現 潤いと輝きにあふれる学校」や学級・学年経営の目標を保護者にお示したところでした。歓迎遠足は、あいにくの天気で、御立岬公園まで足を伸ばすことはできませんでしたが、元村生徒会長を中心に執行部が楽しい企画を考え、1年生を体育館やグラウンドで歓迎していました。多くの1年生が部活動に入り、先輩達と一緒に汗を流しています。



昼休みは、体育委員会で「大縄大会」をやったり、今週は「リレークラスマッチ」を企画したりしながら、体育大会を盛り上げようとしています。今年の団編成は、生徒も納得した上で、



2年ぶりに走力（短距離走、長距離走）を基準に編成してありますので、勝敗は拮抗するものと思われます。お楽しみに。

今年の応援団は、赤団 串山団長、青団 元山団長を中心に、1・2年生からも団員を募りました。少子化で、縦のつながりが希薄になってきている昨今の課題を補ってみることにしました。自身を振り返っても、思春期に先輩から多くのことを学んできました。昨年来のコロナ禍にあって、学校という集団生活の中で、人とまみれながら、生きる力を身に

付けていくことはとても貴重なことだと痛感したところです。今週から本格的に体育大会の練習となります。本年度は、県教育委員会指定「いじめ防止推進事業研究校」から、町教育委員会指定（ICT教育研究校：2年間）を受け、新たな研究テーマにチャレンジし、生徒に「確かな学力」を身に付けさせていきます。ご家庭でも「読書の推進」、「スマホやゲーム等のルールづくり」、「家庭学習の習慣化」の協力を学校と一体となってよろしくお願いします。

なお、体育大会（5月22日）に向けての参加者の健康管理と検温等の新型コロナウイルス感染症の拡大防止策への協力も重ねてお願いします。『[芦北町立田浦中学校HP](#)』で学校生活等の検索を！